

OOMUKAI TIMES



第159号 / 8月1日発行

大向地区 人口 333人 (男性147人 女性186人)
世帯数 184世帯

6/30現在



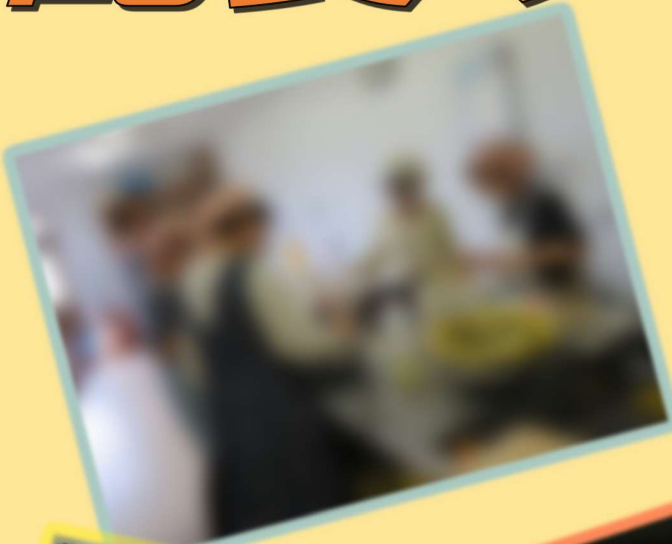
発行：大向市民センター（きんぽー館） 情報があればこちらまで→ TEL.88-0312

パソコンでご覧になる場合はこちらから→『周南市コミュニティ推進連絡協議会』ホームページ
(<http://shunan-chiikijoho.jp/council/>)

配食サービス

7月3日、福祉部主催で70歳以上の独居の方対象の『配食サービス』が行われました。

自粛ムードのなか3月の配食サービスを中止した分、今回は豪華なお弁当を、無事お届けすることができました。



前回中止した分今回は豪華に

ちゅっせー息

音読してみましょー

ういろう売りの

二代目市川團十郎

拙者親方と申すは、お立ち合いのうちに、「ご存知のお方もいざい
 ましようが、お江戸を発って二十里上方、相州小田原、一色町を
 お過ぎなされて、青物町を登りへお出なされるれば、欄干橋虎屋藤
 右衛門、只今は剃髪いたして、田齋と名のり申す。

わい、この薬、第一の奇妙は、舌のまわるじゅが銭じまがは
 だして逃げる。ひょつと舌が廻り出すと、矢も楯もたまらぬじゃ。
 そりゃそりゃ、まわって来たわ、まわって来たわ、まわって来たわ、ア
 ワヤ喉、サタリナ舌で、カ牙、サ歯音、ハマのニッは、唇の軽重、
 開口さわやかに、アカサタナハマヤラワ、オロソトノホモヨロワ。

産子・這子に至るまで、このういろうの「評判」、ご存知ないと
 は申されまいいづぶり、角出せ、棒出せ、ほしほしまゆ、「うす・
 杵・すりばち・ばちばちぐわらぐわらぐわら」と、羽目を外して今日
 おいで何れも様に、上げねばならぬ、売らねばならぬと、息せい
 引っぱり、東方世界の薬の元締、薬師如来も上覧あれと、ホホ、敬
 って、ういろうはいらっしゃりませぬか。

一口メモ

「ういろう売り」は、薬の「ういろ
 う」を売り歩く芝居のせりふで「うい
 ろう」のおかげで病が治った二代目市
 川團十郎が、感謝の気持ちで創作しま
 した。

* 参考文献

音読暗唱教室 齋藤 孝著

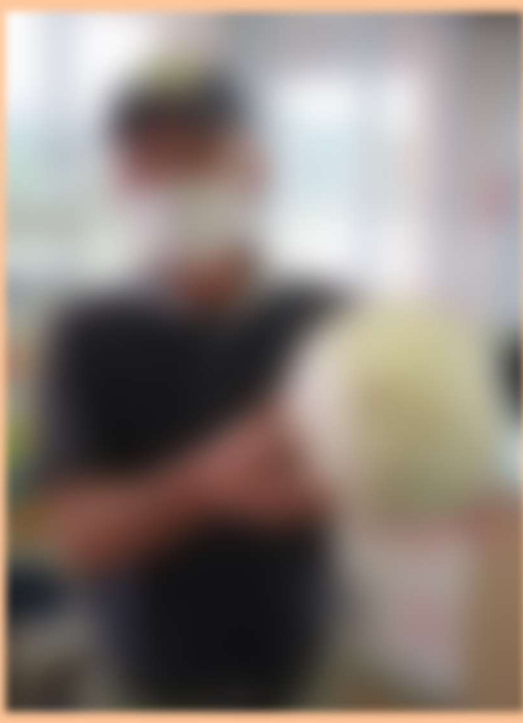
市川海老蔵の息子堀越勸玄君（当時6
 歳）が昨年7月大歌舞伎で演じたとい
 うニュースは、記憶に新しいところで
 す。こんなに長いせりふだったんです
 ね。



すごーい

ぶらりと

きんぽーくん 行くうへ!!



石の原地区、●●さんの発見した『オニフスベ』(きのこ)です。

農道に生えているのを見つけたそうで、バレーボールが落ちているかのような感じのことです。

熟しきっていない白い状態なら食べることもできますが、美味くも不味くもないそうです。



8月の行事予定

- 4日(火) やまびこ号巡回(14:30~15:00) 大向市民センター前
- 7日(金) 大正琴(10:00~) 大向市民センター
- 14日(金) 新精霊慰霊祭(18:00~)
- 26日(水) やまびこ号巡回(14:30~15:00) 大向市民センター前
- 28日(金) 大正琴(10:00~) 大向市民センター

※いきいき百歳体操は毎週月曜日10:00から市民センターで行っています。

地域の掲示板

このコーナーでは、大向地区の団体や個人から地域にお知らせしたい情報を紹介します。内容に関するご質問や掲載したいことなどございましたら、大向市民センターへご連絡ください。

大向コミュニティ推進連絡協議会

からのお知らせ

いまだ梅雨の明けぬ中ではございますが、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの影響がいまだ収まらず、今年度は市内外問わず様々な行事が中止、延期されております。

そのため、今年度は大向でも様々な行事について、縮小や中止を検討しております。

そこで、楽しみにされている皆様には申し訳ありませんが、今年度8月14日(金)の夏祭りは中止とし、また慰霊祭も人口密度を下げるため、新精霊遺族のみを対象として開催いたします。

また、代わりというわけではございませんが、14日20時から3分ほどの間、花火の打ち上げが行われる予定です。詳細は別紙チラシをご確認ください

今後とも地域の皆様の交流の助けとなる活動を目指してまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

